

・化学物質管理目標決定及び達成状況の届出書の記入例

①初めて目標決定及び達成状況届出書を提出する事業者

様式第23号の15(第50条の12関係)

化学物質管理目標決定及び達成状況届出書

〇〇年〇月〇日

〇〇〇〇 様

届出先の行政の長を記入

① 事業所が所在する市町村の長
 大阪市、堺市、岸和田市、豊中市、池田市、吹田市、高槻市、貝塚市、枚方市、茨木市、八尾市、泉佐野市、富田林市、河内長野市、松原市、箕面市、東大阪市、大阪狭山市、阪南市、豊能町、能勢町、太子町、河南町、千早赤阪村の事業所

② 泉大津市長
 泉大津市、忠岡町*の事業所
 (*PRTR法の届出先は忠岡町長)

③ 大阪府知事
 上記以外の市町の事業所

届出時点における住所、法人名、代表者の役職・氏名を記入
 ※押印不要

住所 〇〇市〇〇町〇-〇

氏名 大阪産業株式会社
 代表取締役社長 大阪 太郎
 代理人 大阪第一工場 工場長 〇〇 〇〇

（法人にあつては、名称及び代表者の氏名）
 条の25第2項の規定により、次のとおり届け出ます。

届出日における事業所の名称、所在地を記入

| | |
|-----------|---|
| 事業所の名称 | 大阪第一工場 |
| 事業所の所在地 | 〇〇市△△町〇-〇 |
| 管理化学物質の種類 | 条例24:VOC(揮発性有機化合物) <input type="checkbox"/> 排出量の削減 <input type="checkbox"/> 移動量の削減 <input type="checkbox"/> 取扱量の削減 <input type="checkbox"/> 有害性の低い物質への代替 <input type="checkbox"/> 設備の安全化の対策 <input type="checkbox"/> マネジメントシステムの改善 <input type="checkbox"/> リスクコミュニケーションの推進 <input type="checkbox"/> その他の方法 |
| 管理の改善の方法 | 該当する欄に「〇」を記入 ※詳細は説明2(p4-2)参照 |

取り扱っている管理化学物質の中から環境リスクを考慮して物質を選定
 ※詳細は説明1(p4-2)参照

p4-5記載の項目から選択
 ※選択項目に該当するものがない場合は、24:その他とし、その内容を4段目に記入

| | | | |
|----------|---------------|---|------------------|
| 化学物質管理目標 | 指標とする項目 | 1:上記管理化学物質の大気への排出量の削減量 | |
| | 指標とする項目に係る目標 | 上記管理化学物質の大気への排出量を基準年度より削減 削減量が定量化できる場合には、基準年度からの削減量(削減割合)を記入 ※詳細は説明3(p4-3)参照 | 1000 kg 単位を記入 |
| | 改善率 | 14.3 %の改善 (2019 年度比) | |
| | 目標達成年度 | 2024年度 | |
| | 目標決定に当たっての考え方 | リスク評価の結果、使用量が最も多いVOCの環境リスクが高いことから、VOCを管理目標の対象物質として設定した。指標とする項目に関する削減量については、技術面・費用対効果を検討したうえで実施する対策を決定し、その削減見込量とした。 ※詳細は説明5(p4-4)参照 | |

| | |
|-----------------------------|--------|
| 化学物質管理目標を達成するための具体的方策に関する計画 | 別紙のとおり |
|-----------------------------|--------|

| | |
|---------------------------|---|
| 化学物質管理目標を達成するために実施した対策の内容 | <p>化学物質管理目標を達成するために実施した対策の内容を記入(別紙の計画に記載した具体的方策など) ※届出前年度の実績を前回届出内容に追記する形で記入 ※計画初年度は記入不要。既に事業所で独自目標を策定しており、目標に沿って対策を実施している場合は記入可能</p> |
|---------------------------|---|

点線での囲みの部分は目標として決定した事項の達成状況を記入
 ※計画初年度は記入不要。既に事業所で独自目標を策定しており、目標に沿って対策を実施している場合は記入可能

| | |
|---------------|---|
| 化学物質管理目標の達成状況 | <p>届出前年度末の達成状況を前回届出内容に追記する形で記入 ※詳細は説明6 (p4-4) 参照 ※計画初年度は記入不要。既に事業所で独自目標を策定しており、目標に沿って対策を実施している場合は記入可能</p> |
|---------------|---|

| | |
|------------------------------|---|
| 化学物質管理目標を達成するために実施した対策の検証の結果 | <p>進捗状況に対する検証(見解)を記入 ※詳細は説明6 (p4-4) 参照 ※計画初年度は記入不要。既に事業所で独自目標を策定しており、目標に沿って対策を実施している場合は記入可能</p> |
|------------------------------|---|

| | |
|--|--|
| 化学物質管理目標を達成するための具体的方策に関する計画の変更をしたときは変更した事項 | <p>変更の内容とその理由を記入 ※変更した場合は、別紙の「具体的方策」にも変更した事項を記載</p> |
|--|--|

| | |
|-----------------------------|--|
| 本届出について生産技術上・営業上の秘密に係る情報の有無 | <input type="checkbox"/> : 無 <input type="checkbox"/> : 有(秘密とする内容を記載した書類を添付してください。) 該当する欄に「○」を記入 |
|-----------------------------|--|

| | | | |
|-------------|-----------|--------------|--------|
| 担当者(問い合わせ先) | 部署名 | ○○部○○課 | p5-1参照 |
| | (ふりがな) | ○○○○ ○○○ | |
| | 氏名 | ○○ ○○ | |
| | 電話番号 | ○○-○○○○-○○○○ | |
| | 電子メールアドレス | ○○○○@○○.○○○ | |

※受付欄

備考 ※印の欄には、記載しないこと。

○別紙の記入例 (初めて目標決定及び達成状況届出書を提出する事業者)

別紙 化学物質管理目標を達成するための具体的方策に関する計画

| 年 度 | 2019 年度 (基準年度) | 2020 年度 (計画初年度) | 年度 (届出の前年度) | 2022 年度 (中間目標年度) | 2024 年度 (目標年度) |
|---------|---|---|--|---|---|
| | <p>計画の基準年度を記入</p> <p>※選定した物質を、既に削減対象として計画的に管理してきた場合、その計画の初年度を基準年度としても構いません。</p> | <p>計画を初めて提出する年度を記入</p> | | <p>計画の中間目標年度を記入</p> | <p>計画の目標年度を記入 おおむね5年程度の計画としてください。</p> |
| | <p>具体的方策は事業所の実態を踏まえ、最も費用対効果の高い対策の組み合わせを決定して記入してください。(以下、記載例)</p> <p>○有害性の低い物質へ代替するための技術開発、設備の整備 ○工程改善、設備改善等の使用の合理化による取扱量の削減 ○処理装置、回収装置の設置や改善による排出抑制 ○作業要領の遵守徹底、維持管理の適正化等の対策による、取扱量の削減及び排出抑制 ○モニタリングによる監視(排ガス、排水、敷地境界濃度等)の強化 ○リスクコミュニケーションの実施(住民説明会の実施) ○その他の改善対策(具体的に記入)</p> | | | | |
| 具体的方策 | | <p>○各洗浄工程の現状を把握し、洗浄の必要性、清浄度の基準、洗浄剤交換時期等を点検する。 ○運転・操作方法の改善(装置周辺の風の減少、ドゥエル方法の検討、被洗浄物による持出量削減)を検討・実施する。 ○運転・操作手順書を作成し、作業員へ手順を周知する。</p> | <p>「届出の前年度」は基準年度が計画初年度よりも数年前であり、計画の進捗を把握するために、最新の実績値を記入することが望ましい場合には、記入してください。</p> | <p>○各洗浄工程の洗浄の必要性、清浄度の基準、洗浄剤交換時期等を点検する。 ○運転・操作方法の改善(装置周辺の風の減少、ドゥエル方法の検討、被洗浄物による持出量削減)を検討・実施する。 ○運転・操作手順書の見直しを必要に応じて行う。</p> | <p>○運転・操作方法の改善(装置周辺の風の減少、ドゥエル方法の検討、被洗浄物による持出量削減)を検討・実施する。 ○洗浄装置の改造(フリーボード高さ、冷却水温度等)を検討・実施する。</p> |
| | <p>計画の「指標とする項目」(この届出書の表書きに記入したもの)を記入</p> | | | | |
| | <p>計画の基準年度における「指標とする項目」の実績値を記入</p> | <p>計画策定時における、2020年度(届出初年度)の計画値を記入</p> | | <p>計画策定時における2022年度(中間目標年度)の計画値を記入</p> | <p>計画策定時における2024年度(目標年度)の計画値を記入</p> |
| 指標とする項目 | <p>【実績値】 大気への排出量 7,000kg/年</p> | <p>【計画値】 大気への排出量 6,300kg/年 基準年度から700kg削減</p> | - | <p>【計画値】 大気への排出量 6,200kg/年 基準年度から800kg削減</p> | <p>【目標値】 大気への排出量 6,000kg/年 基準年度から1,000kg削減</p> |
| 改善率 | — | 11.0 % | % | 11.4 % | 14.3 % |

備考 1 改善率は、指標とする項目を数値化できる場合に記入する。

2 改善率は、次に示す例により計算して記入する。

例 指標とする項目が「化学物質の排出量」の場合 $[(\text{基準年度の排出量} - \text{当該年度の排出量}) / \text{基準年度の排出量}] \times 100\%$